

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（中低濃度タンク（G4 北エリア、G5 エリア）の設置）に係る面談

2. 日時：令和3年8月23日（月）16時40分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、林田管理官補佐、大辻室長補佐、  
知見主任安全審査官、新井安全審査官、横山係長、石井係長、  
久川係員、塩唐松係員

高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室1名（テレビ会議システムによる出席）

廃炉・安全品質室 1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 4名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（中低濃度タンク（G4 北エリア、G5 エリア）の設置）について、8月17日に実施した審査会合（以下「前回会合」という。）における指摘を受け、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - G4 北・G5 エリアに新設するタンクの耐震クラス分類について（波及的影響評価含む）
  - タンクの滑動に対する機動的対応について
- これに対し、原子力規制庁は、耐震クラス分類を検討する上で用いた、敷地周辺の公衆被ばく線量に係る評価の内容及び評価条件や、機能喪失時における機動的対応の詳細について確認し、上記内容及び前回会合において指摘した内容について補正申請に反映することを求めた。

6. その他

資料：

- G4 北・G5 エリアタンク新設について